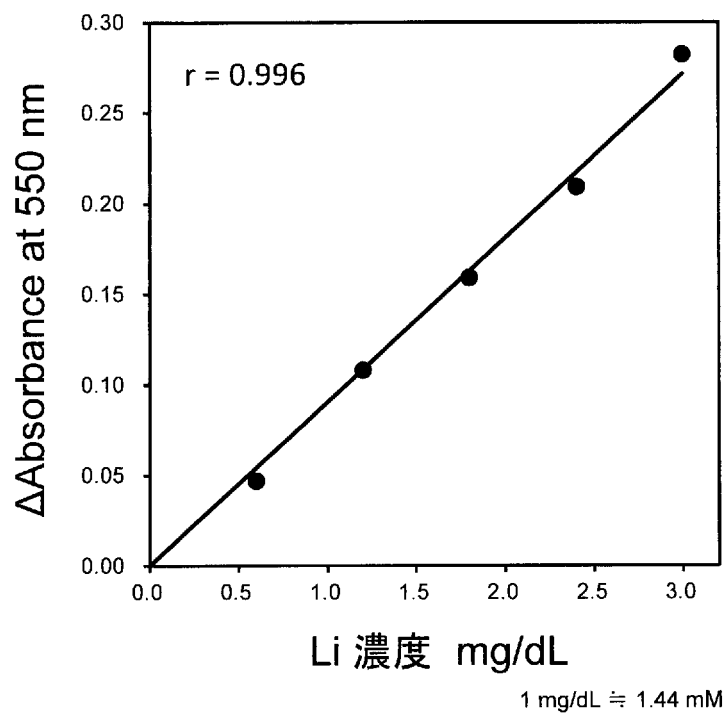


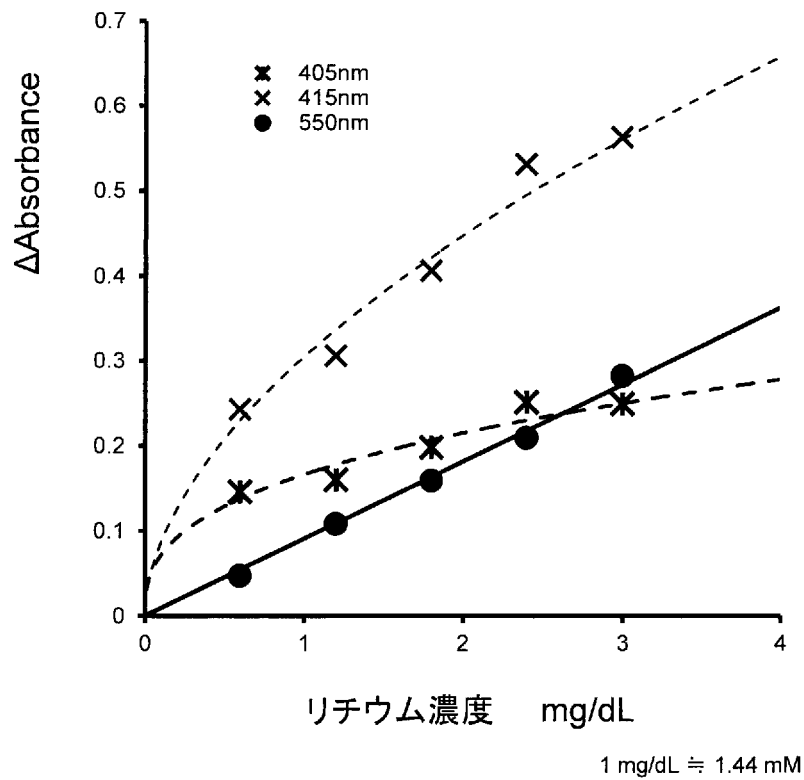
[図1]

3mMリチウム検体を基準		等倍	5倍	10倍
反応時のLi最終濃度に対して必要なキレート剤濃度	mM	0.02	0.1	0.2
試薬組成物におけるキレート剤濃度	mM g/L	0.08 0.1	0.38 0.4	0.75 0.8

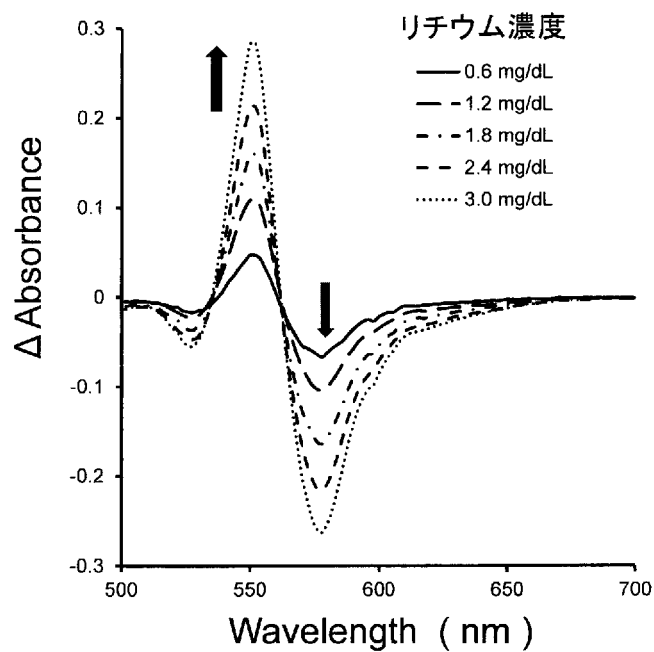
[図2]



[図3]

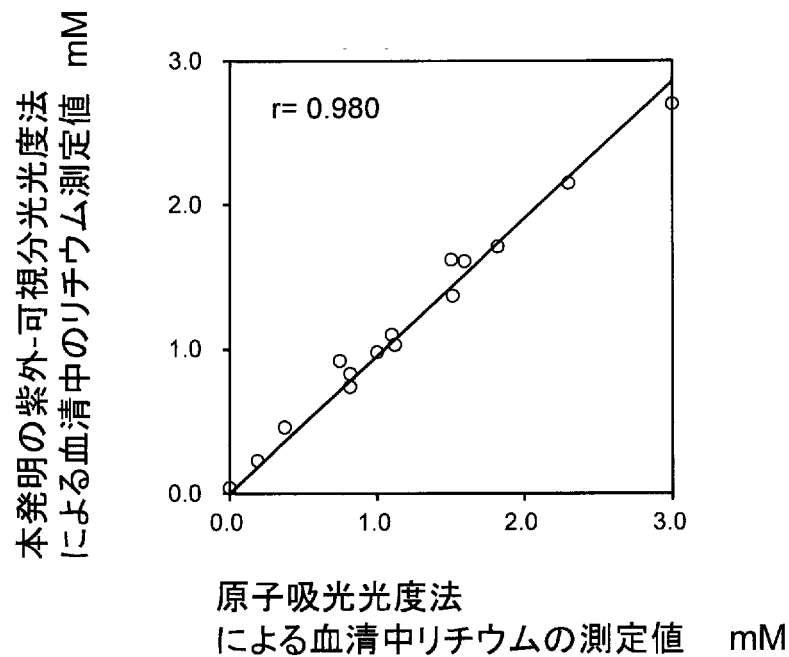


[図4]



F28ポルフィリン-リチウム錯体生成の
スペクトル変化

[図5]



[図6]

[表1] 管理血清を試料とした自動分析による測定値の比較
(自動分析:臨床化学自動分析装置)

管理血清	保証値	本法測定値
プレチノルム U	0.82	0.83
プレチパス U	2.30	2.20
パソノルム H	1.51	1.50
オートノルム	1.00	0.99

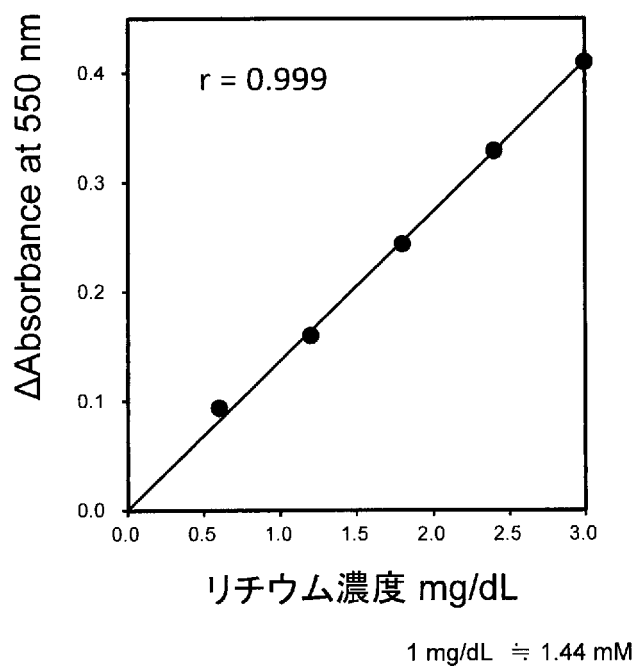
単位: mM

[図7]

[表2] 目視によるリチウム検出

色調見本(標準試料)	呈色
1 mM以下(正常域)	黄色
1~2 mM (管理域)	橙色
2 mM 以上(異常域)	赤色
管理血清(試料)	
プレチノルムU(1 mM以下)	黄色
パソノルムH(1.5 mM/L)	橙色
プレチパス U (2 mM/L)	赤色

[図8]



[図9]

[表3] 有機溶剤の差異による測定値の比較

	原子吸光度法	実施例1 DMSO 20重量%	実施例3 DMF 20重量%	実施例4 DMA 20重量%
血清試料	0.82	0.83	0.81	0.81

単位: mM

[図10]

[表4] 安定剤の差異による測定値の比較

		非イオン性界面活性剤	陰イオン性界面活性剤	測定値
実施例5	試薬1	(+)	(-)	0.82
実施例6	試薬2	(-)	(+)	0.83
実施例7	試薬3	(+)	(+)	0.82

単位: mM

[図11]

[表5] マスキング剤の差異による測定値の比較

		トリエタノールアミン	EDTA・2K	測定値
実施例5	試薬1	(+)	(-)	0.83
実施例8	試薬2	(-)	(+)	0.83
実施例9	試薬3	(+)	(+)	0.82

単位: mM